

「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

～生活支援コーディネーターより活動報告～

昨年度は住民同士の支え合いを推進するために、古町区・塩沢区・山部区で懇談会を開催しました。

なぜ今「地域づくり」や「支え合い」が必要なのか、きちんと伝えることが支え合いの地域づくりの第一歩です。部落単位での懇談会や学習会を開催することで、地域の皆さんと一緒にその地区のことを考えることが、部落ごとにその地域性が多様な立科町ではとても大切だと考えます。新年度もどこかの地区にお邪魔して懇話会を開催したいと思っていますので、その際にはご協力よろしくをお願いします。



生活支援
コーディネーターの
内藤明香です。
立科町社協
電話 56-1825まで
ご連絡ください。

また、すでに行われている活動の広報活動も積極的に行いました。活動を見える化することで、これからの活動へのモチベーションアップに繋がればいいなと思っています。新年度は まちの茶の間「ただいま」もオープンします。訪問活動を通じて、社会参加の場の重要性を認識しました。そこで、誰でも立ち寄れる地域の居場所を作りたいと考え、町区の民家をお借りして「ただいま」を立ち上げました。地域の皆さんの気楽に寄れる場所にしなければ！と思っています。

こちら 地域包括支援センターです!

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で生活ができるよう、介護・福祉・健康・医療に関する様々な支援を行っています。

地域包括支援センターが行っている主な支援



①相談や悩みにお応えします

高齢者に関する様々な相談を受け、情報提供や必要な支援へのつなぎを行います。

②自立した生活ができるよう介護予防をすすめます

ケアプランの作成や介護予防教室など、健康づくりや介護予防のお手伝いをします。

③高齢者の権利を守ります

高齢者の虐待防止や成年後見制度の利用支援などを行います。

④地域の連携・協力体制を支えます

介護・医療などの関係機関と連携・協力できる体制づくりを進めています。



立科町地域包括支援センターは役場高齢者支援係内にあります。高齢の方であれば、誰でも相談できますので、困ったことや悩みごとがあるときは、ご連絡ください。